

測長用セパレートタイプ

ニーズに合わせて選べるセパレートタイプ。

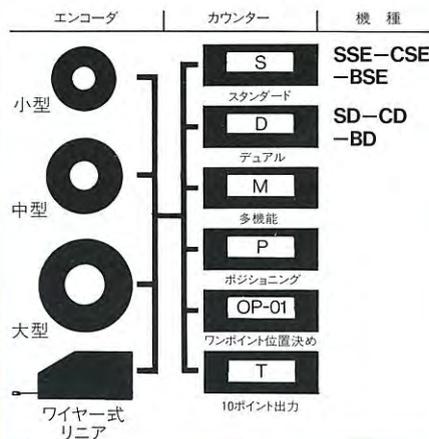
“デジカラー”測長用セパレートタイプは検出部エンコーダと表示部カウンターを分離させたタイプです。検出部を回転軸にセットし、表示部を最も作業性の良い位置に離して設置することができます。検出部取り付け位置が作業目線より高い所にあるときや、機械・装置の操作位置が離れている場合などに便利です。検出部エンコーダは適合する回転軸径に合わせて、大型・中型・小型の各機種が用意されています。組み合わせられ使用されるカウンターの機能によって様々な用途に対応します。エンコーダは、ユニットタイプと同様に堅牢なケーシングで保護され、外部のホコリ等を一切シャットアウトし、苛酷な環境下での使用にも充分耐える構造です。大型はB、中型はC、小型はSの機種名でお選びください。表示部カウンターはスタンダードから多機能型まで、6シリーズ用意されています。

機能別に用意された測長用カウンター。

測長用カウンターは、スタンダード“S”、デュアル“D”、多機能“M”、ポジショニング“P”、そして、新製品ワン

ポイント位置決め“OP-01”と10ポイント出力カウンター“T”の6シリーズの中から、用途に合わせて機能主体で選べます。ポピュラーな“S”および“D”カウンターは、最もベーシックな5桁表示“S”カウンターと送りネジのバックラッシュ量が補正でき、アブソリュート、インクリメンタルの切換え表示ができる“D”カウンターは、それぞれエンコーダとの組み合わせによって機種名が設定されて

●測長用セパレートタイプのシリーズ体系



いますので、お求めの際は、27～28頁の一覧表を参照して機種名を指定してください。多機能カウンター“M”シリーズは、現在カウント値に対して任意の定数を乗数演算した値を表示できる多目的なカウンター、アークタンジェント計算や、キャリブレーション補正、プリセット機能などを保有しています。ポジショニング・カウンター“P”と“OP-01”は、位置決め専用カウンターとして、各種機械・装置のモータ制御信号を出力し、ローコストでオートメーション化を実現します。



測長用エンコーダ(検出部)

“デジカラー”測長用エンコーダは、大型・中型・小型及びワイヤー式リニア型の4シリーズが用意されています。ユニットタイプと同様にスケール部が不要で、しかも可逆カウント仕様ですから、測定範囲の広い大型装置には大変有利なエンコーダです。

●出力信号線

SIN	5	白	エン コー ダ へ
SIN	3	青	
COS	1	黄	
COS	4	緑	
5V	6	赤	
GND	7	黒	
シールド	8	シールド外皮	

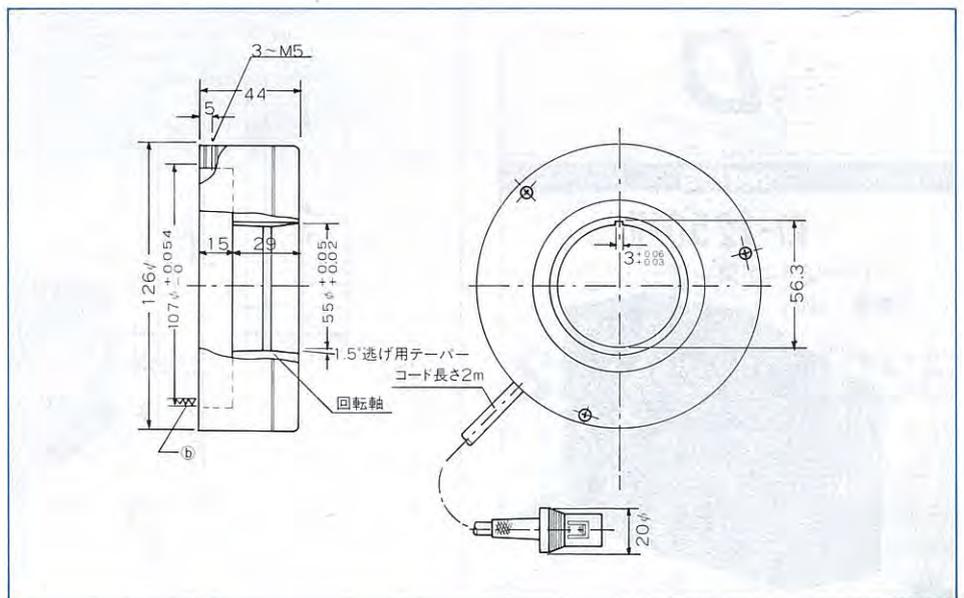
●定格

型式	Bシリーズ	Cシリーズ Sシリーズ	Dシリーズ
分解能	150、200、250 400、500、600	100、125、150 400、500、600	1250
電源電圧	4.5～6V		
消費電流	50mA以下		
出力相	A相、B相(90°位相)		
出力信号	C-MOS IC出力 IOL MAX 3.2mA		
回転数	700rpm	100m/min	
使用温度	5℃～45℃		

B

series

デジカラー回転軸内径：55φ
相方適合回転軸外径：30φ～49φ、55φ
重量：870g



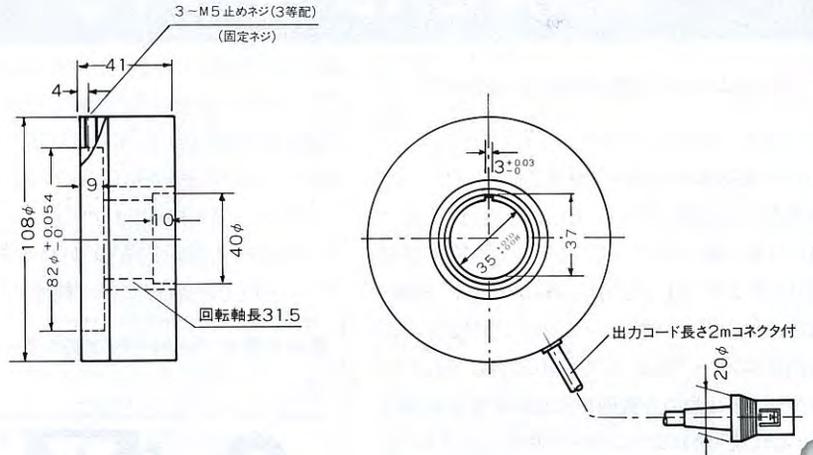
DIGICOLLAR

測長用

C

series

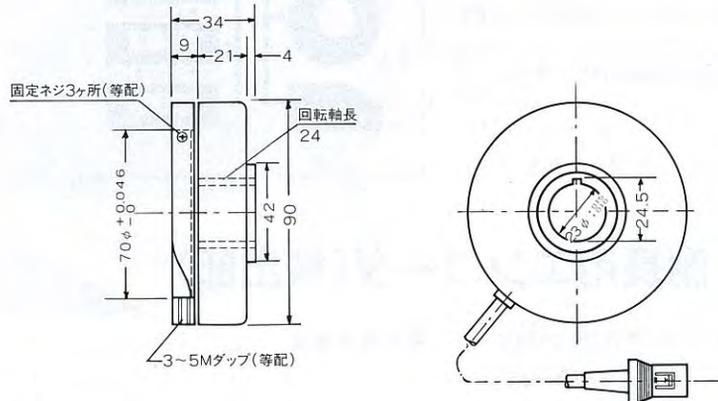
デジカラー回転軸内径：35φ
 相方適合回転軸外径：15φ～29φ、35φ
 重量：600g



S

series

デジカラー回転軸内径：23φ
 相方適合回転軸外径：17φ以下、23φ
 重量：400g

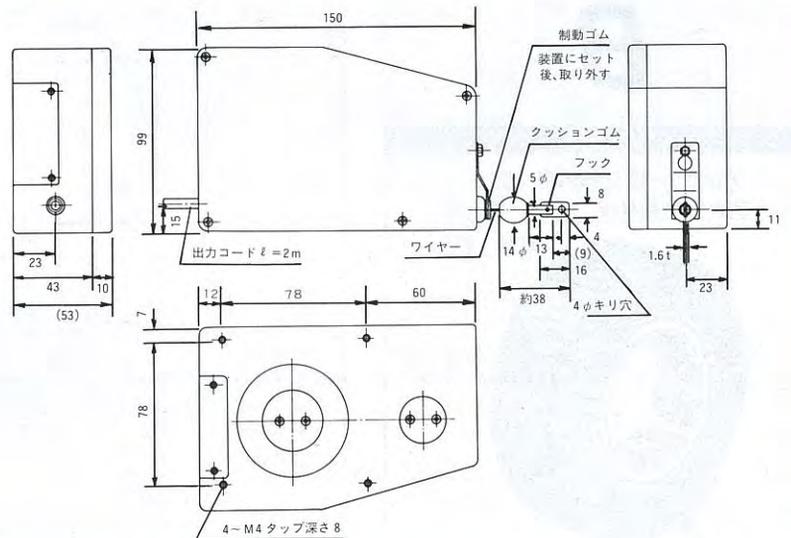
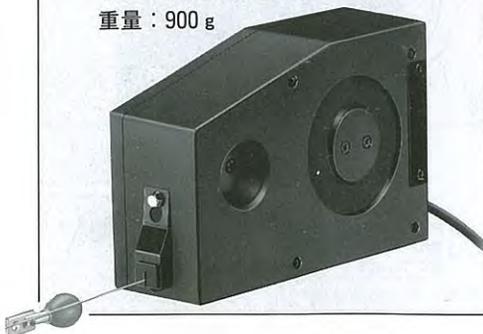


D

series

D-1250-II

ワイヤー式リニア型
 重量：900g



DIGICOLLAR

測長用

デュアル・カウンター

マイコン搭載カウンター“D”シリーズ。

“デジカラーD”シリーズ・カウンターはマイコン搭載の高機能タイプ。“S”シリーズと同様の定評ある基本機能に加え、ボタン操作だけで送りネジのバックラッシュ量を簡単に入力することができます。ワンタッチで送りネジのバックラッシュ量の補正ができますから、逆送りをした場合の復帰精度が大幅に向上します。さらに固定原点と移動原点のアブソリュート、インクリメンタルの切換え表示がひとつの表示部で可能。

デュアルで原点を設定できますから、ケガキ作業、段取測定などの工程を大幅に省力化することができます。この2大機能に加え、基本機能面でも、表示部は7桁の可逆カウンターを採用。極性表示及び回転方向表示機能付き。リセット機能もデュアル・カウンターA、B相方ともにマニュアル操作をすることができます。そのうえ“D”カウンターは各種出荷対応の付加機能として、インチ、ミリ変換表示機能や任意設

定点でのポイント出力や、BCD出力を外部へ送出するなどの特殊機能を持たせることもできます。これらはユニット・タイプの“LD”とセパレートタイプの“D”シリーズ共通の仕様で様々な条件下での、多岐な機能展開を可能にする“デジカラー”ならではの特長です。

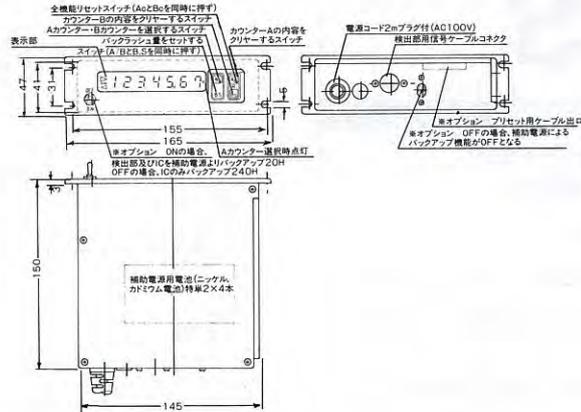
エンコーダとの組み合わせを最適仕様で。

“D”シリーズも“S”シリーズ同様、機種が設定されています。機種名をご指定ください。



D

series



仕様

表示範囲	可逆カウンター、表示桁数7桁/CW方向(+), CCW方向(-)
最小読取値	0.01 mm、0.005 mm、0.001 mm
カウンター表示	7セグメント(赤色発光ダイオード)/極性表示及び回転方向表示
リセット機能	AUTO RESET(電源投入時“0”表示)/MANUAL RESET(Aカウンター、Bカウンター)
バックラッシュ量セット機能	任意位置で設定可(B/Sスイッチ)
カウンター切換え機能	インクリメンタル及びアブソリュート(A/Bスイッチ) ※Aカウンター選択時、赤ランプ
最大許容回転数	700 rpm
主要電源	AC100V±10%(50/60Hz)
消費電力	5 VA
外形寸法	165(W)×47(H)×150(T) mm
重量	1100 g
コード長	2 m(プラグ付)
動作温度範囲	5℃～45℃
保存温度範囲	-20℃～80℃



SD/CD/BD

“D”シリーズ・カウンターはエンコーダとの組み合わせで機種をご指定いただく方式です。相方軸径30～49φ、55φは大型のBDシリーズ、15～29φ、35φは中型CDシリーズ、そして17φ以下、23φは小型のSDシリーズをご指定ください。